

特

集

最先端科学・分析システム&ソリューション展

JASIS2022

【会期・会場】2022年9月7日(水)~9月9日(金) 幕張メッセ国際展示場



カーボンニュートラルやDXなど様々な社会課題を解決するためには、これまでに無かった計測データが必要となり、分析・科学機器の重要性はますます高まっている。今年で10周年を迎えるJASIS (Japan Analytical & Scientific Instruments Show) にはそうした課題解決に役立つ最先端機器が一堂に集結する。

アジア最大規模の専門展示会として、最先端の分析機器・科学機器が集結する『最先端科学・分析システム&ソリューション展 JASIS (ジャシス)』(主催: 日本分析機器工業会・日本科学機器協会)が9月7日(水)~9日(金)の3日間、千葉県美浜区の幕張メッセ国際展示場で開催される。“未来発見”をテーマに掲げる同展には、高度で繊細な技術を用いた日本ならではの製品が勢揃いする。

分析・科学機器の分野では、近年、センサーや集積回路の高性能化に牽引されて、小型で高精度な機器が誕生している。もともと分析・科学機器のような特殊用途の機器や機材は、操作が難しく、大型で高価なため、機器を導入できるのは、大企業の研究施設や特殊な専門機関などに限られていた。しかし、高性能でありながら小型で扱いやすく、そのうえ低価格な分析・科学機器が普及し始め、規模の大小を問わず幅広い企

業に研究や開発のチャンスが広がってきている。

分析精度も向上しており、従来では計測できなかったものも数値化が可能になりつつある。企業にとって新たな市場開拓のチャンスと言えるだろう。本特集では同展のテーマに合わせ、分析・科学機器を集中的に掲載。新たなビジネスのヒントとなる最先端の機器やサービスを紹介する。



サンプルを非接触で測定できる

熱膨張率測定装置

ティー・エイ・インストルメント・ジャパン (東京都品川区)

「ODP 868」は、軟化、溶融、粘着、フィルム状のサンプルを非接触で測定できる熱膨張率測定装置。加熱顕微鏡、光学式膨張率測定、フレキシメーターの3つの測定モードがあり、寸法変化など様々なパラメーターをリアルタイムで視覚化。



資料請求番号 12209-03001

薬品の攪拌・保存に最適

共栓三角フラスコ

ハリオサイエンス (東京都台東区)

共通擦合せのガラス栓を付属した三角フラスコ。ゴム栓やコルク栓に比べて気密性が高く、化学変化にも強いので、腐食性を有する物質の取り扱いに最適。手で激しく振って内容物を混ぜることも可能。50ml~1リットルの全6タイプ。



資料請求番号 12209-03002

高精度と低消費電流を両立

ハンディタイプ温度計

安立計器 (東京都目黒区)

ハンディタイプ温度計「HRシリーズ」は、使いやすさを追求し、多様な温度センサーと組み合わせて幅広い用途で使用できる温度計。従来機種に比べて消費電流を大幅に削減し、連続使用時間を従来比3倍の約900時間(HR-1200)を実現。



資料請求番号 12209-03003

燃料電池自動車の水素漏れを常時監視

車載用水素検知器

新コスモス電機 (大阪市淀川区)

独自開発の触媒技術により、高応答と高耐久を両立した接触燃焼式センサを搭載した車載用の水素ディテクタ(検知器)。タンクやスタックの上部に取り付け、一定濃度以上の水素漏れを感知した場合、メーター内の警告灯で告知する。



資料請求番号 12209-03004

面倒な分注作業を自動化 卓上サイズ分注装置

エムエステクノス（東京都中央区）

「Personal Pipettor 250」は、軽量小型なディスプレイタッチ方式の96/384ch分注装置。コンパクトな分注機ながら分注エリアが4つあり様々なアッセイに対応可能。創薬、ゲノミクス、細胞、臨床検査、食品検査などで導入実績。



資料請求番号 12209-03101

高理論段数を実現する コアシェルカラム

ジーエルサイエンス（東京都新宿区）

「InertCore Plus C18」は、ロット間の再現性や耐久性といった高品質を実現し、高理論段数・高感度分析が求められる場面でも有効な分析結果が得られる。汎用の高速液体クロマトグラフ（HPLC）から超高速（UHPLC）まで対応。



資料請求番号 12209-03102

優れたアンカー効果で検体を保持 細菌分析用検体保持プレート

シチズンファインデバイス（山梨県南都留郡）

96個の検体搭載スポットを備えるマイクロプレート。親水膜・撥水膜の組み合わせによるアンカー効果で狙った位置に最適な形状で検体を保持できる。隣接する検体同士の接触を抑えることで、スポットの高密度化を実現した。



資料請求番号 12209-03103

PIVや流体計測に最適 小型回流水槽

西日本流体技研（長崎県佐世保市）

「パーソナルタンク」は、水流に関する研究開発や粒子画像流速測定（PIV）に利用可能な高性能の小型回流水槽。水流の整粒装置や速度制御を備え、様々な流れを側面、底面、上面、下流側から観察・撮影できる。清掃・ろ過が容易な特別設計。



資料請求番号 12209-03104

人の手による研磨が不要 自動低負荷試料作製システム

池上精機（横浜市港北区）

「IS-POLISHER ISPP-3000」は、タッチパネル方式による自動研磨により、人によるバラツキを抑えて再現性のある試料が作製できる。削り量を1μm単位で設定可能で、荷重調整機構やホルダ装着機構、削りすぎ防止機能などを備える。



資料請求番号 12209-03105

バッテリー駆動で持ち運びOK ポータブル蛍光光度計

東海光学（愛知県岡崎市）

「FC-1」は、バッテリー駆動により屋外での使用や、検出したい波長に合わせ蛍光フィルターを交換できる蛍光光度計。セル内の試料をLED光で励起し、発光された蛍光を受光素子で検出。気軽に蛍光測定できる。

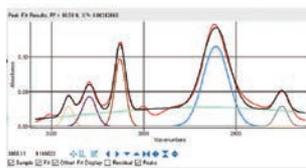


資料請求番号 12209-03106

スペクトル操作からデータ分析まで ラマン分光／赤外分光のデータ処理ソフト

デジタルデータマネジメント（東京都中央区）

「Peak Spectroscopy」は、スペクトルデータ処理に必要とされるデータ処理のほか、強力なピーク分離、ライブラリーデータベース検索機能、PCA/PLSの多変量解析を標準装備。多数の既存データフォーマットの入出力をサポート可。



資料請求番号 12209-03107

世界最高の空間分解能 ナノスケール赤外分光装置

日本レーザー（東京都新宿区）

「Molecular Vista」は、PiFM（光誘起力顕微鏡）を採用し、世界最高の空間分解能 10nmケミカルイメージングが可能な最先端ナノスケール赤外分光装置。AFM（原子間力顕微鏡）とレーザー光を組み合わせ、最表面のみの情報を取得する。



資料請求番号 12209-03108